

思いやり予算 民・自・公の賛成で承認強行！ムダづかいそのまま 2011年度予算成立

米軍より被災者支援を！救援・復興第一に税金を使え！

- ① 班や小組で県政紙芝居・3/24、3/31号のしんぶんを活用しておしゃべりを広げ、「住民のいのちとくらしを守る自治体の実現へ」と主権者運動を強めよう！
いっせい地方選挙は安全な街づくりをすすめる議員をえらぶ絶好のチャンス！
- ② どの支部・班もペア・ペア行動でしんぶんをふやそう！
- ③ 街頭にたって救援募金活動にとりくみ、友愛の新婦人を大きく知らせよう！

支部から続々救援募金が寄せられています。ありがとう！160万円中央本部に送りました！引き続き取り組みます。よろしくをお願いします。

「友愛の新婦人ってすごい！」と再入会！ 北支部

「大震災への募金したいけど」と事務所によってくれた元会員さん。ちょうど東町班が班会をしていて、新婦人が募金を集めていると聞いて感激！
絵手紙を体験し、おいしいお茶も飲んで「楽しかったわ～、新婦人ってやっぱり友愛ですね。あったかい」と再入会！とってもうれしい班会となりました。

「一時避難～新婦人友愛プロジェクト」に さっそく受け入れOKのFAX！

西支部ふたまん班

支部に「一時避難～新婦人友愛プロジェクト」の用紙を送ったところ、さっそくKさんが「大人4人、子ども2人受け入れ可能」とFAXを送ってくれました！ありがとう！中央本部に即連絡しました。

会員さんをひとりひとり訪問、50人もこたえてくれました！

須磨支部竜が台班

「大震災への救援募金をうったえよう、仲間づくりの話も選挙のことも話してこよう」と班委員長さんが手分けして会員全員を訪問しました。留守の人もありましたが、なんと50人もの方が募金を寄せてくださり、85,500円も集まりました！すごーい！

「今、班は会員を減らしているの仲間づくりも頑張りたいの」とうたえると「娘が親子リズムに行きたいと言ってるのよ。声かけてみるね」と2人の会員さんがこたえてくれ、2人とも入会！また介護の学習会でも入会がありました。うれしいですね！

選挙のことも「住民のいのちと暮らしを守る政策をきちんと言ってる候補者を選ばないとあかんよね」と対話がはずみました。

班で救援バザーするよ！ 明石支部土山あじさい班



地域に3000枚のチラシをまいてお知らせしています。



被災地も頑張っています！

選挙も原発も仲間づくりも…いっぱいおしゃべり。

東日本大震災対策本部ニュース（中央本部発行）より

こんな時こそ集まって 励まし合いたい！—被災地の支部から

歩いて会員訪問、今ほしいのは車！

宮城・気仙沼支部

支部長から県本部に「新婦人しんぶんを配れる班から配りたい」とメールが来て、さっそく電話で話しました。「歩いて会員を訪ねている。家が流されて避難所にいる支部委員さん、親戚の家において、早く出て行きたいという会員さん…。半月以上たってみんなストレスがたまっている。会員たちの今後のこと、しんぶんのポストおろしや米産直をどうするか、課題がいっぱい。相談するために、集まれる人で集まりたい」と。「いま何が一番ほしい？」と聞いたら「車がほしい！」。支部長・事務局長を含め、車が流されて身動きがとれない会員がいます。車はなかなか届けられませんが、「避難生活で洗濯もできないので下着がほしい」の要望にはすぐこたえようと、県本部は4月3日に気仙沼まで行くことにしています。

灘支部より、
救援物資を2ケース
送りましたと報告が
ありました。
ありがとう！

班会にゲストさぞって「地産、原発、町づくり…」 おしゃべりし、3人入会！

埼玉・北支部コスモス班

Aさんは支部創立当時の会員に、その頃の保育所づくりなどの話を聞き、「近所同士の立ち話でなく、こんな社会的な話を聞いてよかった」と感激して入会。3月26日の歓迎会を兼ねた班会に、友だち2人を連れて参加しました。班会での話題は、やっぱり大地震や原発のこと…。市議候補の会員が、避難所や道路など防災に強い町づくりや、新婦人がとりくんで来た運動などを話すと、「意識の高いすばらしい団体ですね」「ご近所とはちがう話ができそうなので、入会します」と2人とも入会！